

第5次総合振興計画実施計画(令和2年度から令和4年度まで)

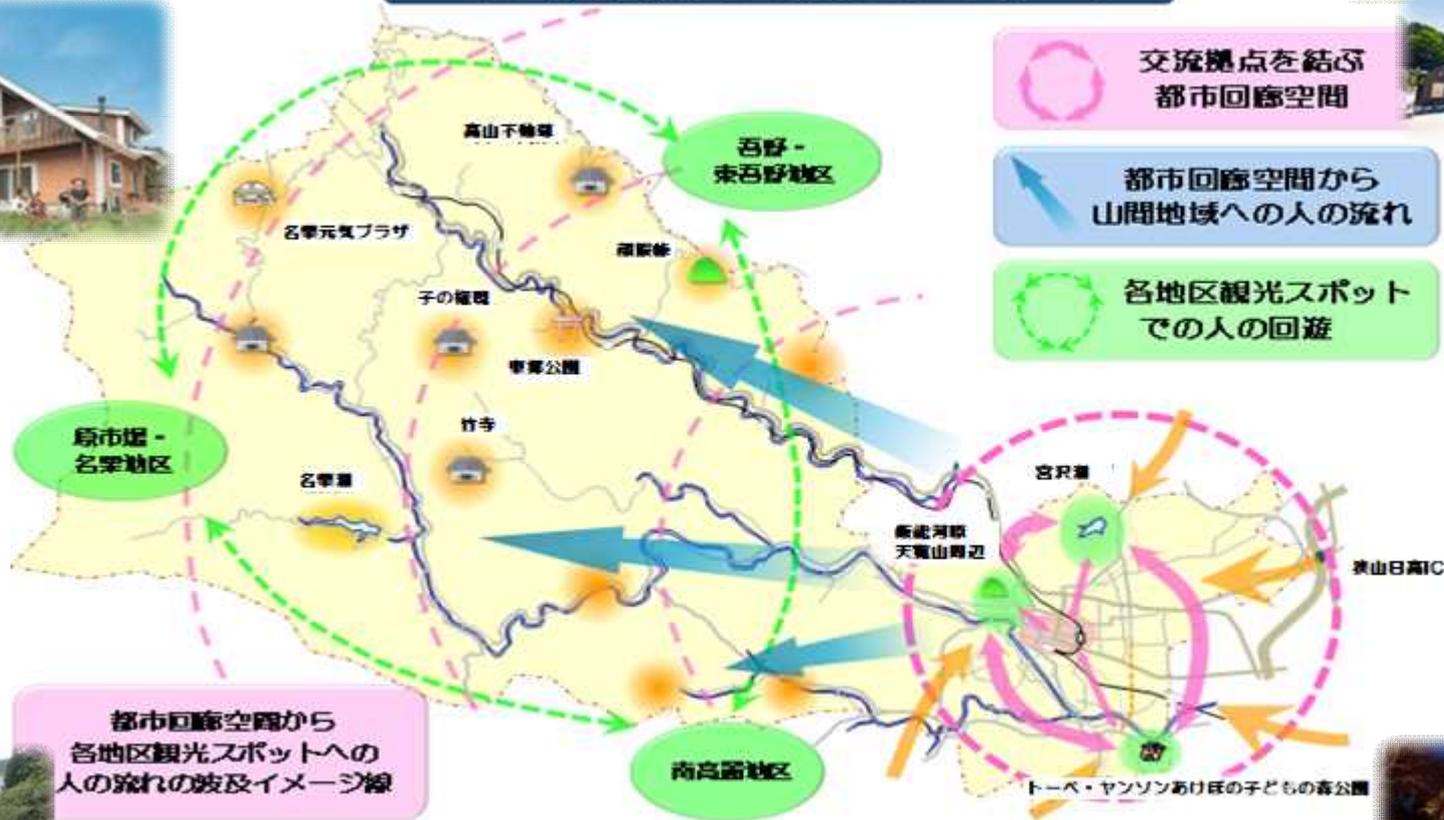
水と緑の交流拠点 森林文化都市 はんのう

シンボルプロジェクト等 令和2年度 重点取組事項について

発展都市への歩みを確かなものに

～飯能市から始まる日本の創生～前期基本計画の集大成

「水と緑の交流による新機軸」のイメージ



シンボルプロジェクト(戦略プロジェクト)

消滅可能性都市から発展可能性都市へ積極的な転換を図るため、基本構想の10年のスケールで、市民・事業者・行政との協働による「オール飯能」体制で横断的・総合的に推進します。

1 オンリーワンの森林文化都市創造プロジェクト

- (1) 新たな森林文化の創造
- (2) 自然と共存・共生するライフスタイルの創造と発信
- (3) 林業・木材業の再生に向けた仕組みの構築

森林文化が暮らしの中に生き、
自然環境と都市機能が調和した
魅了するまちを創造するプロジェクト

2 交流・賑わいによる経済好循環創造プロジェクト

- (1) 魅了する観光の創出
- (2) 中心市街地の賑わいづくり
- (3) 山間地域でのビジネスの好循環づくり

街なかの情報利便性、観光の活用、
多様な交流を通じて、賑わいと
経済好循環を創出するプロジェクト

3 子ども、若者の夢・未来創造プロジェクト

- (1) 子ども・子育て未来チャレンジ
- (2) 若者・女性の未来応援
- (3) 未来に向けた支え合いの社会づくり
- (4) 各世代が共に支え合う地域社会づくり

将来を担う子ども・若者が、
夢と希望を持ち、いきいきとした
生活の実現に向けたプロジェクト

4 グローバルなシティプロモーション推進プロジェクト

- (1) 飯能のブランド化の推進
- (2) 都市間交流の推進・企業力との連携
- (3) ICT活用による多様な情報発信

本市の新たな魅力を創出し、
様々な主体と連携して戦略的に
魅力を発信するプロジェクト

オンリーワンの森林文化都市創造プロジェクト

森林文化が暮らしの中に生き、自然環境と都市機能が調和した魅了するまちを創造するプロジェクト

新 地方創生に資する森林の利活用モデルの構築

森林をフィールドに林業、農業、観光、環境、教育、健康、災害予防などの観点から、森林の保全・利活用の新たな取り組みを展開します。

継 300haの間伐による森林整備

第6次飯能市森林整備計画により、間伐や作業道の整備、境界確認などのほか、災害対策、花粉症対策の視点なども含め、進めます。

継 林地残材の搬出や活用の推進

シルバー世代などを林業の担い手として育成し、協働による林地残材の搬出や活用を進めます。

新 飯能市空家等対策計画の推進

予防、活用、解消の3つの視点に基づき、市民等と行政が協力し、一体となって空家等対策を積極的に進めます。

継 移住定住の促進

飯能住まい制度や空き家バンク制度を推進するとともに、地方創生推進交付金を活用し、本市への移住定住を支援します。

継 鳥獣被害の軽減対策を推進

L PWAを活用したIoTネットワークの活用や、鳥獣被害対策実施隊、鳥獣被害対策隊、地域住民との連携により、鳥獣被害対策を進めます。

継 旧東吾野・旧吾野小学校の発展的利活用の検討

旧東吾野及び旧吾野小学校の今後の発展的な利活用について、サウンディング型市場調査の実施など、民間事業者からの提案なども含め、発展的な利活用を検討します。

新 街路灯・公園灯のLED化整備

水銀灯の生産終了に伴い、防犯灯に続き、街路灯・公園灯のLED化を実施します。

継 阿須小久保線跨線橋、双柳岩沢線、久下六道線の整備

阿須小久保線跨線橋の橋桁架設などの工事を推進するとともに、双柳岩沢線、久下六道線の整備を進め、道路交通ネットワークの整備と市外からのアクセス強化を進めます。

継 市道1-5号線、小岩井元小岩井線、石倉唐竹線の改良整備及び清川橋の架替え

道路交通の安全性、利便性の向上など引き続き交通環境の整備を進めます。

新 県道飯能下名栗線の整備促進

都市回廊空間から山間地域への来訪者の流れを構築するため、埼玉県と連携して道路拡幅を促進します。

拡 暮らしやすい地域の移動・交通の検討

公共交通の不十分な地域の移動手段等について、市民が主体的に参加し、様々な施策の中から地域の実情にあった移動手段の導入に向けて検討します。

新 災害事象への対策強化

昨年発生した台風災害を教訓に、タイムラインの構築、災害情報伝達手段の強化を図ります。また、民間事業者等と災害協定を締結するなど、協力体制を強化します。

新 加治東地区行政センター及び保育所の耐震化

両施設について、耐震改修を行うための設計を行います。

新 飯能消防団第6分団2部車庫詰所の建設

飯能消防団第6分団2部の車庫詰所の建設により、地域の消防機能を強化します。

交流・賑わいによる経済好循環創造プロジェクト

街なかの情報利便性、観光の活用、多様な交流を通じて、賑わいと経済好循環を創出するプロジェクト

新

農林産物加工直売所の新規事業展開

農林産物加工直売所隣接地に交流エリア、グランピング宿泊エリアを整備し、指定管理者のノウハウを生かし、農林業の振興、北欧文化を体感する機会の提供、地域観光情報の発信などを政策間連携で取り組むとともに、地方創生に資する森林の利活用モデルの発信の場とします。

拡

商工会議所、観光協会との連携強化

新たなランドマークとなる商工会議所新会館を拠点として、飯能商工会議所、奥むさし飯能観光協会と、より一層の連携を図るとともに、体制強化を支援し、商工業、観光振興による市内経済活性化に取り組めます。

継

中心市街地の賑わいの創出

がんばる商店街等応援補助金の利用促進、関係団体等との連携により、中心市街地の賑わいの創出を図ります。

継

創業支援、新規出店補助制度による新たなチャレンジの支援

創業、新規出店といった市民等のチャレンジを支援し、新たな人の流れと地域の魅力を生み出し、地域経済の好循環を創出します。

継

都市回廊空間の回遊性整備

市民憩いの場としての性格を保持しつつ都市回廊空間の回遊性を高めるため、メツア周辺の遊歩道を引き続き整備します。

また、飯能河原においては、埼玉県と連携して「川の国埼玉はつらつプロジェクト事業」による整備を進めるとともに、西川材を有効活用し、市有林内の間伐材で流れ橋を架け替えることで、観光分野と林業分野との政策間連携で整備します。

新

飯能市観光ビジョン(第3版)・飯能市エコツーリズム推進全体構想(第3版)の策定

交流人口の増加を目標に観光協会、事業者、市民、行政等が共有する具体的施策など、観光振興の方向性の視点を位置付ける第3版の観光ビジョンを策定します。

また、エコツーリズムを効果的に推進するための基本的枠組みを定める第3版の全体構想を策定します。

新

飯能観光の新たな取組の支援

地域の稼ぐ力を引き出すとともに、地域への誇りと愛着を醸成する観光地経営の視点に立った観光地域づくりを目指すため、奥むさし飯能観光協会によるDMO登録の支援を行います。

拡

トーベ・ヤンソンあけぼの子ども森公園の魅力拡充

ライトアップを活用したイベントを開催することで交流人口の増加を図るとともに、市民活動等の発表の場とするなど、より多くの人達に世代を超えて愛される公園運営を進めます。

継

企業誘致の推進

精明東部地区や飯能大河原工業団地等への企業誘致を積極的に推進し、市内経済の活性化とともに雇用の場の創出、自主財源の確保を図ります。

継

ふるさと納税、企業版ふるさと納税制度の活用

財源の確保及び認知度向上、地域経済の活性化を図ることを目的に、地場産品やムーミン関連品を返礼品とした本市のふるさと納税とともに、企業版ふるさと納税制度も積極的に活用します。

子ども、若者の夢・未来創造プロジェクト

将来を担う子ども・若者が、夢と希望を持ち、いきいきとした生活の実現に向けたプロジェクト

新 飯能市教育大綱・教育振興基本計画の策定

行政と教育委員会が密に連携し、学びの共同体が創る「21世紀型学校」づくりに取り組むための教育大綱及び教育振興基本計画を策定します。

新 学校運営協議会の設置

学校、保護者、地域住民等が力を合わせて学校運営に取り組み、「地域とともにある学校」を目指して、協議会を設置します。

新 「学びの改革」を推進するGIGAスクール構想の実現

LTE型タブレット端末を児童生徒1人に1台導入し、探究的で協同的な学びを充実させ、知識の活用能力、情報処理能力、問題解決能力、コミュニケーション能力を育む「学びの改革」を進めます。

新 小規模校のあり方の検討

山間地域における小規模校の今後のあり方について、市、市民等関係者で検討していきます。

新 県立高校飯能新校設置に向けた協議

埼玉県教育委員会、市、学校関係者、大学、市民等との連携により、新校設置に向けた協議を進めます。

新 フィンランドへの教員視察派遣

「フィンランドの教育から学ぶ学校づくり」の推進に向け、学校教員をフィンランドへ派遣します。

拡 奨学金貸付事業の拡充

入学時に必要な資金の貸付として入学一時金を創設し、学習意欲のある学生の大学等への進学を支援します。

継 ミュージカル教育の推進

子どもに必要な「コミュニケーション能力」「創造力」「自己表現力」を育むため、引き続き市内小中学校や放課後子ども教室で実施します。

新 成年後見制度の利用促進

これまで本市が取り組んできた先進的な市民後見人の育成・活用の取組を踏まえ、成年後見制度全体の利用を積極的に促進します。

新 第2次飯能市子ども・子育てワクワクプランの推進

地域活動や学校教育と連携した地域子育て支援の充実を図り、のびのびと子どもが育ち、心豊かな成長を喜びあえるまちづくりを進めます。

新 子ども家庭総合支援拠点の設置

児童虐待の防止対策を強化するため、子どもやその家庭の相談に応じ適切な支援を行うとともに、児童相談所や医療機関等との連絡調整を担う拠点を整備します。

拡 待機児童ゼロ対策

利便性の高い飯能駅南口の民間保育園開園など、保育の受け皿を拡げるとともに、保育コンシェルジュによる相談業務やマッチングにより、ハード・ソフト両面で待機児童対策を進めます。

継 幼児教育・保育の無償化

幼稚園や保育園などの利用料を無償化し、子育てを行う家庭の経済的負担を軽減します。また、幼稚園の認定給付事務を学校教育課から保育課に移管し、窓口の一本化を図ります。

継 子ども医療費・子どもインフルエンザ予防接種費用・0歳児おむつ無償化

中学3年生までの医療費、インフルエンザ予防接種費用、0歳児の保護者を対象としたおむつ等の無償化を継続します。

継 コウノトリ事業(不妊治療費助成・不妊検査費助成・不育症検査費助成)

不妊治療を受ける夫婦の経済的負担を軽減します。

拡 ひきこもりの支援強化

相談窓口の明確化、関係機関との連携により、ひきこもりの支援を強化します。

継 保健師等による相談体制の充実

新生児訪問を継続するほか、地区担当保健師により、市民の健康な生活へのきめ細やかな支援を実施します。

グローバルなシティプロモーション推進プロジェクト

本市の新たな魅力を創出し、様々な主体と連携して戦略的に魅力を発信するプロジェクト

新

フィンランドとの交流推進

学校教育、産業振興、観光インバウンド対策など個別分野のみならず、フィンランド社会、フィンランド人の生き方などについても学び、吸収し、市政に生かすとともに、生涯学習的な視点からフィンランドの文化を学習し、相互理解、友好親善を図ります。

継

平和都市宣言の継続的発信

東京2020応援プログラムの認証を受け、広島市・長崎市との共催で、「ヒロシマ・ナガサキ原爆資料展」を開催し、戦争の悲惨さを知り、平和への決意を新たに作る機会を図るなど、平和都市宣言の継続的発信に取り組みます。

新

民間の活力を生かしたふるさと納税によるシティプロモーション

市内60事業者の協力のもと、返礼品の拡充及び多くの寄附を募るため、申込ポータルサイトを5サイトに増やし、多くの方の目に留まる機会を増やすことで、積極的なシティプロモーションを推進し、全国レベルの認知度を目指します。また、サイト運営等を一括管理することで、民間の活力を生かして、本市にふるさと納税していただく方を増やす取組を実施します。

継

移住定住促進のプロモーション

市、地域住民、移住者との協働により、飯能住まいの魅力を体験する日帰り体験ツアー等の実施に取り組むとともに、雑誌掲載などによるプロモーションのほか、本市への移住を考えている方に訴求するプロモーションを展開します。

継

拡散力を高めるシティプロモーション戦略

ホームページ、広報紙など市が所有する情報発信ツールを運用するだけでなく、広告効果のあるオウンドメディアとして各種プロモーションに活用します。

さらに、視覚に訴える魅力のある画像などの掲出、拡散力のあるWebメディア（各種まとめサイト、SNSに掲出、転載されるコンテンツ）の利用など、メディア特性を生かした情報発信を積極的に展開します。

継

民間事業者と連携したメディアプロモート

メツツアをはじめとする様々な民間事業者及び指定管理者等と連携して、各種メディアへの市の売り込みやメディアに市が取り上げられるよう、戦略的なメディアプロモートを進めます。

拡

オウンドメディアを活用したプロモーション

ホームページなど市が所有するオウンドメディアをグローバルなプロモーション媒体として、よりインバウンドを意識した活用を展開するとともに、SNS等と連携し訴求力のある情報発信を進めます。また、シーズン、エリアごとにストーリー性のある情報発信に取り組みます。

拡

飯能ご当地アプリの充実

飯能商工会議所、奥むさし飯能観光協会等の各種団体と協働でスタンプラリーを実施するなど、アプリの機能を効果的に活用し、飯能ご当地アプリの更なる充実を図ります。

継

都市間交流自治体・企業・団体と連携したプロモーションの充実

西武線沿線サミットによる相互交流事業や飯能市・横浜市中区友好交流協議会を中心とした協定締結5周年事業、友好都市、都市間交流自治体との交流事業を実施するほか、企業・団体等との発展的な連携に取り組みます。

総合振興計画前期基本計画・第6次行政改革大綱プロジェクト

「変える10年！変わる10年！」の実現工程を加速化させるための改革・改善的プロジェクト

拡

マイナンバーカードの取得促進

市民の行政手続きの利便性の向上、行政事務の効率化、必要な人に必要な支援が届く社会を目指し、企業等への出張による申請の受付、マイキーID設定の支援、健康保険証のほか、様々な用途への利用促進、住民票の写し等のコンビニ交付の利用促進、マイナポイントによる消費活性化策の利用促進を進め、令和4年度までに多くの市民が取得できるよう積極的に取り組みます。

新

RPA(ロボティック・プロセス・オートメーション)の本格的導入

実証実験により、業務の効率化など本市におけるRPAの有効性が確認できたため、実証実験を行った3業務及び新規の1業務を対象に本格的な導入を進めることで、業務の効率化、さらなる市民サービスの質の向上、人員配置も含めた総合的な行政改革を進めます。

新

会計年度任用職員制度の導入

令和2年4月1日から会計年度任用職員制度を導入し、公務の能率的かつ適正な運営を一層進めます。

新

市民会館受付窓口業務の民間活用

市民サービスの向上や業務の効率化を図り、さらには財政負担の軽減を図るため、民間の人材派遣会社を活用して窓口業務を実施します。

継

民間企業等との更なる連携の推進

ソニー・ミュージックエンタテインメント事業戦略グループ、飯能信用金庫、埼玉りそな銀行、駿河台大学、埼玉医科大学、エルフェン埼玉、明治安田生命等といった、これまでに締結した民間企業、金融機関や大学等との協定を最大限活用し、連携した協働による事業を進めます。

継

公共施設等個別施設計画の策定

各公共施設等の個別施設計画について、市民の意見を伺いつつ、策定目途である令和2年度中の策定を目指し、最適な公共施設の配置を実現します。

新

市民プールの今後のあり方の検討

老朽化が著しく、安全確保のために施設を更新するには多額の費用が必要となる中で利用者が減少していることを踏まえ、公共施設マネジメントの観点から廃止に向け、協議を進めます。

新

飯能第一小学校校舎の劣化度調査

校舎の老朽化が著しい飯能第一小学校の校舎について、今後の施設改修や修繕の必要性を検討するための劣化度調査を実施します。

継

学校給食調理業務の民間委託化の推進

富士見小、加治東小の学校給食調理業務を委託化することにより、民間事業者の活用による安心安全な給食の提供を進めます。

新

行政経営の基盤となる計画の策定

総合振興計画後期基本計画の策定に併せて、行政改革実施計画、財政健全化実施計画、定員適正化計画を策定します。

継

全庁的な業務の見直しと民間活力の活用

事業コストの削減、行政サービスの質の向上に向け業務の見直しを図ります。また、より効果的・効率的に行政サービスを提供するため、民間企業等のノウハウ（専門的な経営能力と技術力）等を積極的に活用します。

継

持続可能な行政経営の推進

戦略的な事業推進と「選択と集中」による既存事業の見直しを行うとともに、さらなる市民サービスの向上、民間企業等との連携、職員の育成などを進めるため、新たな行政経営イノベーションをこれまで以上に取り入れていきます。